

令和3年度実証事業 下水道革新的技術実証事業評価委員会の結果について(令和4年3月)

- 車両型地中レーダ探査装置と空洞判定 AI を用いたスクリーニング技術の実用化に向けた調査事業（川崎地質（株）・地方共同法人日本下水道事業団共同研究体）

車両型地中レーダ探査装置による現地調査と空洞判定 AI によるデータ解析、管渠の異状との関連性の検討がなされ、当初の目的に対して一定の成果が得られた。今後は実務現場での試行等を通じ、管路マネジメントにおける有効な活用方策の検討や効果検証、データの蓄積を図って行くことが望ましい。